ひろかだより

第360号
令和4年7月22日
発行
弘果 弘前中央青果株式会社
TEL 0172-27-5511
弘果

飲料OK
氷
24H/365日
販売中
詳しくは弘前丸魚まで

おかげさまで創立50周年

ごあいさつ

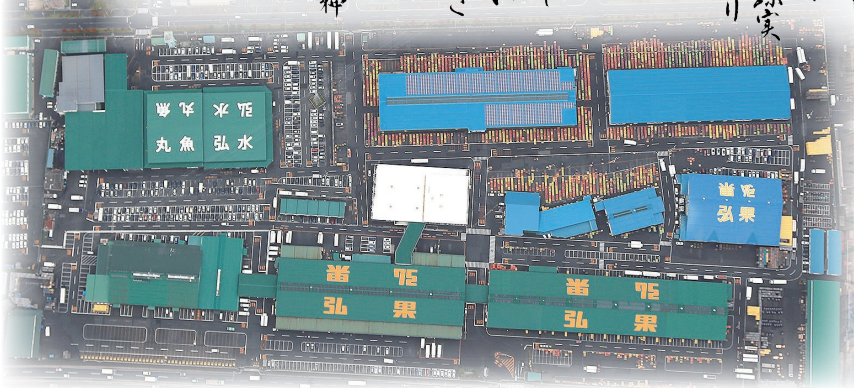
弘果弘前中央青果株式会社
代表取締役社長
葛西静男

弘果の歌

横山武夫作詞

一、父なるふじの岩木峰まもる
涯なく広い津軽の国原
母なる川の岩木川の水は
ゆたかに流れて地を潤す
農の業は古くさかえて
見よ見よ妙なるりんごの珠実
青鮮らしい蔬菜のしげり
あゝ我等ここに拠る
心ひとつの弘果 弘果
弘前中央青果

二、天地の恵みを人にわかって
幸福きずく使命は重い
単独の商の日は遠く過ぎ
広域と組織の力に
繁栄の時代は進む
見よ見よ妙なる大和の精神
つらぬく一つよ昔も今も
あゝ我等ここに拠る
心ひとつの弘果 弘果
弘前中央青果



弘果の歌」に、その想いが込められております。その一節にあります「広域と組織の力」こそ、弊社の「今まで」と「これから」を象徴していると考えます。この50年間である「今まで」を振り返りますと、創立者である大中正元初代社長の時代は創成期で、当時はとてつもなく広く感じられた１４００坪の市場棟に、どうしたら荷物をたくさん並べられるかという課題に会社一丸で取り組むと共に、バナナ加工棟やりんご冷蔵庫、第２卸売場など必要な施設の整備と諸規定など会社のルール作りを進めました。大中武二代目社長の時代は拡張期で、市場の用地拡張、水産卸売市場の誘致と整備、第３卸売場の建設などを進めました。平成３年９月には、あの台風19号によって大きなダメージを受けましたが、落ちないりんごの価格が暴騰した年でもありました。山本忠道三代目社長の時代は分社化期で、会社創立以来、常に営業の先頭に立って「株式会社弘果物流」や板柳町の「株式会社津軽りんご市場」を開設するなど、業容の拡大に努めました。また、「弘果総合研究開発株式会社」を設立して、当社が将来を見据えるよう指導していただきました。大中忠四代目社長の時代は安定期で、会社指針として「誠実・奉仕」「創意・工夫」「改革・挑戦」を掲げ、「食」や「農」の新たな可能性を見出し、安心・安全な食品流通を推進し、また、お客様の利便性向上のため、第４卸売場の建設をはじめとする施設の整備や、時代を見据えた先駆的な取り組みを行いました。

お取引先に目を向けますと、この50年間に「弘果りんご連絡協議会」様や「弘果地場やさい連絡協議会」様をはじめとする幾多の生産者団体が結成されました。また、「弘果弘青会」様や「弘果りんご買参人共進会」様など、りんごをはじめとする青果物を当地域のみならず、広く全国や海外まで販売していただいている皆様の団体も結成されました。そして生産者と買受業者双方が共にその必要性を認め、お互いの使命の重要性を高めあうことによって、当地の農産物の生産と販売がスムーズに流れる仕組みが次第に確立されたものと思います。このように「広域と組織の力」を結集し、生産者の皆様、買参人の皆様をはじめ、弊社と関係する全ての皆様と、地域や時代のニーズと課題を汲み取りながら半世紀を歩んでまいりました。

次に弊社が歩むべき「これから」として、21世紀はこれまでと比べ、生活、経済、情報等、あらゆる面で変化が激しく、その速度が増しております。弊社にとっても、生鮮物流通の変革に対応を余儀なくされております。このような中、生活の核となる「食」は必要不可欠であり、私たち業界の使命である新鮮かつ安全に供給する仕事に変わりはありません。卸売市場は、単に商品を流通させるだけの場所ではありません。消費者の食意識の変化やトレンド、情報を的確に把握し、それを生産者の皆様に伝え、よりニーズのある商品を生産していくことも使命の一つです。また仲卸業者及び買参人の皆様に対しては、品質面、数量面で要望を満たす品ぞろえを強化することで、流通しやすい環境を整えてまいります。

また、弊社は地域に根差した企業として、地域貢献に積極的に取り組み、地域とのコミュニケーションを図りながら活動してまいります。そして地域の皆様により信頼される企業グループづくりを目指してまいります。

生産者の皆様、買参人の皆様をはじめ、弊社と関係する全ての皆様に満足いただけるよう努力し、これまで積み重ねてきた「広域と組織の力」を、これからも更に発展させて、「弘果の歌」の一節である「心ひとつの弘果」の精神で、共存、共生、共栄を目指してまいります。そのためにも、改めて皆様からの倍旧のご指導、ご協力、ご鞭撻をお願い申し上げまして、ごあいさつといたします。

創立50周年式典・祝賀会関連記事は第2面に掲載

創立50周年記念式典・祝賀会盛大に開催

弘果弘前中央青果株式会社（以後当社）では6月21日、当社第3卸売場特設会場において、創立50周年記念式典と祝賀会を開催しました。系統出荷団体、県内外農協、県外青果会社、弘果グループ関連団体、りんご・野菜・果実の出荷組合、買参人等の関係者約390名が出席し、半世紀の節目を祝いました。

式典で葛西静男代表取締役社長は「創業の理念は社歌である『弘果の歌』に込められています。その一節にある『広域と組織の力』を結集、更に発展させて、『心ひとつの弘果』の精神で、共存、共生、共栄を目指していきます」とあいさつしました。三村申吾青森県知事、櫻田宏弘前市長、全国青果卸売市場協会月田求仁敬（くにたか）会長が祝辞を述べ、葛西社長が取引先の108団体・個人の代表者に感謝状を贈呈しました。

続いて開かれた祝賀会では、大中忠取締役会長が「創立から現在まで、会社指針である『誠実・奉仕』『創意・工夫』『改革・挑戦』を続けてきたことが、会社の歴史そのものであり、これからも会社指針に基づき、使命達成に向けて努力していきます」とあいさつしました。その後、創立50周年を祝う祝舞が披露され、関係者で鏡開きを行い、青森県りんご協会内山國仁会長の発声で乾杯しました。

出席者はこれまでの歩みを振り返りつつ歓談し、親睦を深めていました。

【記念式典】葛西社長のあいさつ

【記念式典】約390名が出席した会場の様子

【記念式典】感謝状が贈呈された皆様

【祝賀会】今年出陣予定の「弘果ねぷた」が祝宴に彩りを添える

【祝賀会】大中会長のあいさつ

【祝賀会】半世紀の節目を祝い行われた鏡開き

【祝賀会】祝宴に華を添えた祝舞

見直し摘果の徹底で高品質なりんご生産へ

令和4年産のりんご生育状況は、4月の気温が高めに推移したことから、主力のふじの開花は昨年より4日、平年より8日早い4月29日の開花となりました。開花時期の強風や雨が降らなかったことで乾燥気味となり、不受精（カラマツ）が見られましたが、総体の着果量が多かったことや側果対応により、収穫量に影響はないと思われます。

当社りんご部において7月16日、りんご肥大調査を行った結果、全ての品種で平年を上回っており、順調に生育しています。

高品質りんごを生産するためには、適正着果量を守ることが大事になります。摘果作業が終盤を迎えていますが、見落としや成らせ過ぎの部分が無いか、必ず見直しを行うようお願いいたします。

今年も「適正着果」「適期収穫」に努め、高品質で美味しいりんごを生産しましょう。

令和4年産 りんご開市

弘果・津軽市場

8月2日（火）8時より

弘前総合地方卸売市場内業務等の制限について（7/19現在）

入場者	運送会社・取引業者・生産者・一般のお客様	消毒・マスク着用（常時）
競売	セリ人	消毒・検温・マスク着用（常時）
	買参人	人数制限（競売1ヶ所につき1買参人あたり1名のみの参加） 消毒・検温・マスク着用（常時）
	視察・見学	消毒・検温・マスク着用（常時） 2週間前に申請・状況を勘案し判断

市場内業務等の制限は状況に応じて更新されますので、詳しくはHPをご確認ください

弘果　津軽市場

両市場とも、入場時の検温、アルコール消毒を行います。

また、必ずマスクの着用をお願いいたします。

つがりあんメロン アムさん

数量減・単価高で順調な取引

最盛期を迎えたアムさんメロン競売の様子

当社オリジナルブランドつがりあんメロン「アムさん」の入荷が、7月上旬から中旬にかけてピークを迎えました。

今年産は、肥大期において天候に恵まれたこともあり、概ね大玉傾向で推移しました。また、高温障害により、ヤケ果が多く発生し、昨年より数量減となりました。

当社の取扱い（7月16日までの累計）は、数量11万8千キロ（前年比86.3%）、平均単価1キロあたり680円（同108.1%）と、数量減で引き合いが強いことを背景に、高単価で推移した昨年を上回る単価で、順調な取引となりました。

アムさんの入荷は7月下旬までの予定で、今後も各つがりあんメロンの入荷が続きます。

つがりあんメロン

目揃え会で基準確認

基準を確認する参加者

青森オリジナルメロン生産連絡協議会（樋口正順会長）では、高品質な「つがりあんメロン」を供給し続けるため、全6品種の最低基準を見直し、選果の統一を図ることを目的に、目揃え会を行っています。

出荷時期を目前に控え、木造集荷所（南広森）において6月28日に「アムさん」、7月2日に「アーバンデリシャス」の目揃え会が行われました。

会場には両日ともに、出荷基準を確認しようと多くのメロン生産者が参加しました。目揃え会では、当社農産指導課がサンプル品を基に、各等級の最低基準や規格・階級を丁寧に説明し、参加者は改めて基準を確認していました。

樋口会長は「慣れや感覚ではなく、改めて基準を確認し、統一していくことで、『つがりあんメロン』の更なるブランド力向上に繋がると思います。若手は勿論、出来ればベテランの方にもっと参加していただきたい」と目揃え会の意義について話し、参加者は「具体的な基準確認の場が設けられて非常にありがたい。情報交換も出来たので、弘果の農産指導と併せて、栽培、出荷に役立てたい」と話していました。

今後のつがりあんメロン目揃え会日程については、当社農産指導課までお問い合わせください。

生産者憩いの集い3年ぶりの開催

西瓜やメロンの生産者が交流や親睦を深めることを目的とした「生産者憩いの集い」が7月5日、弘果菰槌集荷所特設会場において開催されました。新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催となった今回は特設会場にテーブルとイスが設置され、会場入口では消毒・検温が行われました。

当日は特設会場に約170人が来場し、当社葛西静男社長の挨拶、青森オリジナルメロン生産連絡協議会の樋口正順会長の挨拶に続き、同協議会工藤良二副会長の音頭で乾杯が行われました。

夏本番を前に、西瓜・メロン等の収穫・出荷作業が本格化し、忙しい時期を迎える生産者にしばしの「憩い」の時間を楽しんでもらおうと会場では、大鍋で煮込んだモツ鍋、豚サガリの焼肉や焼きそばなどが振舞われ、津軽民謡歌手「かすみ」による歌謡ショーを満喫し、最後は豪華景品が当たる大抽選会で盛り上がりました。

民謡歌手「かすみ」のショーで盛り上がる会場

生産者団体定時総会

【（）内は開催方式】

弘果グループ関係団体の、弘果りんご連絡協議会(会場)、同婦人部（会場）、同青年部（会場）、津軽りんご市場連絡協議会（書面決議）、同婦人部（書面決議）、同青年部（会場）では、4月下旬から6月中旬にかけて定時総会が行われ、議案について、それぞれ審議・可決されました。

また、今回の総会では全団体で、任期満了に伴う役員改選が行われました。

弘果りんご連絡協議会

会長 須藤惠司 国吉出荷組合（再任）
副会長 林 徳昭 弘下・下湯口りんご研究会（再任）、工藤郁男 清水森りんご出荷組合（再任）、水木將夫 大鰐地区りんご連絡協議会（再任）、三上勝彦 黒石高花出荷組合（再任）、工藤浩文 マル弘十面沢出荷組合（再任）
安全安心委員長 前田和男 中別所出荷組合（新任）

弘果りんご連絡協議会婦人部

部長 清藤富士子 岩木新法師出荷組合（再任）
副部長 福士すみえ 百津出荷組合（再任）、成田勝子 乳井第一出荷組合（新任）

弘果りんご連絡協議会青年部

部長 藤田隆之 鬼沢りんご支会（再任）
副部長 鳴海勝一 ヤマ独出荷組合（再任）、外崎誠也 高杉りんご生産販売研究会（再任）

津軽りんご市場連絡協議会

会長 葛西直人 コスモス出荷組合（再任）
副会長 長内良蔵 いたやなぎGアップル出荷組合（再任）、瓜田良一 十人会（再任）、小関清隆 マル関出荷組合（再任）、安田 勉 ドリーム出荷組合（再任）

津軽りんご市場連絡協議会婦人部

部長 木村イク子 建石アップル会（新任）
副部長 奈良幸子 種市りんご出荷組合（再任）、蒔苗愛子 沖りんご出荷組合（新任）

木村イク子
新部長

津軽りんご市場連絡協議会青年部

部長 長峰良孝 堂志出荷組合（再任）
副部長 小林常人 羽野木沢出荷組合（再任）、村山誠也 狐森かがやき出荷組合（再任）

共進会・曈峰会定時総会

弘果りんご買参人共進会第49回定時総会が6月28日、津軽りんご市場曈峰会第28回定時総会が7月8日、両団体ともに、アートホテル弘前シティにおいて開催されました。

両団体とも、令和3年度の事業及び決算報告、令和4年度の事業計画案、予算案が審議され、可決承認されました。

定時総会の様子【弘果買参人共進会】

りんごトレサビ 7月19日 受付開始

トレサビセンター混雑状況配信します!!

配信期間8月17日～9月30日まで弘果・津軽両トレサビセンターの混雑状況を弘果総合研究開発㈱のHPで公開します。

トレサビセンターへ来場する際にご活用下さい。

Web配信はこちら

トレサビセンターへ来場される際のお願い

①マスクの着用及び検温・アルコール消毒
②待機場所では密を避け距離を空ける
③WEB受付の活用で混雑を避ける

Web登録はこちら

つがりあんピーチ

選果機利用受付中

糖度測定を行うことにより「つがりあん」ブランド強化を図り、有利販売に繋げます。

【品種】
川中島白桃、さくら白桃
※その他品種についてはご相談ください。

【選果料】
1箱250円（税別）
※中コンテナ1箱あたり

【申込みについて】
詳細は当社果実部まで

弘前花き 花育活動 体験学習会開催

弘前花きでは、「青森県花のくにづくり協議会」の花育体験、園芸体験の一環として、花をもっと身近に感じてもらおうとさまざまな場所で花の体験学習を開催しています。

弘前市立東中学校では5月20日、中庭にある花壇に花の植え付けを行い、弘前花きから提供されたサルビアやマリーゴールド、ナデシコなどで花壇を彩りました。参加した生活委員会の生徒たちは弘前花きの深堀課長補佐から花の配置や水やりのアドバイスを受け、花の大きさや日当たり具合、色の配置などを考えながら円形の花壇できれいに見えるよう丁寧に植え付けました。

協力して花壇に植える生徒達【東中学校】

また、弘前市立城東小学校では7月2日、親子レクとしてフラワーアレンジメント体験を行いました。

参加した5年生の親子はひまわりやリンドウ、カーネーションなどの花を受け取ると、花が水を吸いやすいよう茎を斜めに切るなどのアドバイスを受け、親子で楽しそうにアレンジメントを作り上げていきました。

講師を務めた尾﨑晴江さんは「最近では本物の花に触れたことのない子もたくさんいるという事実を目の当たりにして、手触りや香りなど本物の花でしか得られない体験ができていないことに危機感を覚えました。これからもフラワーアレンジメント体験などを積極的に行い、子どもの頃から花に触れ合う機会を増やしていきたいと考えています。将来的には、花を通じて季節の移り変わりを楽しんでもらえるようになったら」と話していました。また、「花を飾るのに立派な花瓶は必要ありません。身近にあるペットボトルや空き瓶などを活用して、もっと手軽に花に触れてほしい」と花のある生活を楽しんでほしいと話していました。

親子レクでフラワーアレンジメントを体験【城東小学校】

この「花育」活動は今後もさまざまな場所で開催予定です。

「農(のう)」の「業(わざ)」を継ぐ 期待の後継者

家業である「農業」に希望を見出し、夢に向け努力する期待の後継者を紹介します。

井上しのぶさん(45)

【園地所在地】鰺ヶ沢町建石
【家族構成】母、子供の3人家族
【作付状況】りんご2.1ヘクタール
【就農年】2021年
【きっかけ】長らくコンビニの店長として勤めていましたが、同居している父の体調不良がきっかけとなり、家業のりんご園について考える様になりました。兄弟も独立していて、母一人では手が回らないため、自ずと私が園地の管理をしないと廃業しなくてはなりません。こうして、当事者として農業の後継者問題に直面しましたが、割と新しいことにチャレンジしていきたい気持ちが強かったので、家業を継ぐことを決断し、退職して本格的に就農しました。

【現在】就農後直ぐに、剪定を行ったのですが、父と作業を一緒に出来たのが1日だけでした。その後、父は体調を崩し、帰らぬ人となりました。しかし悲しみに暮れる間も無く、りんごの作業は待ってくれません。父のりんごに懸けた思いを胸に抱き、りんごと向き合う決意を新たにしました。そこで、青森県りんご協会が主催しているりんご学校の講座を受講して理解を深めるとともに、作業面では、最初は高所での作業や、農業機械の操作に戸惑いましたが、悪戦苦闘しながら徐々に慣れていき、地域の方々や津軽りんご市場担当者の協力や教えもあって、何とか就農初年度の収穫、出荷に漕ぎ着けました。

【夢・展望】就農2年目を迎えた今年、がむしゃらに進んできた昨年より出来ることが増えてきたと思います。そして、心からりんご栽培作業全般が「楽しい」と感じ、仕事に愛着が湧いています。心に余裕が出来た今だからこそ、品種構成を見直し、新しい品種にチャレンジしていく等、次のアクションを起こす機会と考えて、行動していきます。

【座右の銘】「あせらずあわてず あきらめず」ナショナル（現パナソニック）の創業者松下幸之助氏の言葉です。有名人の名言、金言をスマホで調べていて、偶然出会いました。努力をしていてもなかなか成果が現れてこない。いらいらがつのる。投げ出したくなってくる。しかし、そんな時こそこの言葉のとおり、心を乱さず、地に足をつけて努力を重ねていくことで、一歩一歩着実な歩みを心がけていきたい。

問い合わせ先：0172-27-5511　担当：小川・奈良

アルバイト荷受

勤務時間	【人数】	期間	時給
4時～7時	【2名】	9/1～11/29	900円
8時～20時までの6～8時間程度 時間帯は応相談	【31名】	9/1～11/30	880円

りんご集荷場

勤務時間	【人数】	期間	時給
10時～18時	【8名】	9/1～11/30	880円

短期臨時職員

職種	勤務時間	【人数】	期間	日給
夜勤	17時～翌8時（22時～翌5時 休憩）	【3名】	9/1～12/27	7,600円
リフト	7時30分～16時30分	【18名】	9/1～11/29	8,000円
組み方	7時30分～16時30分	【8名】	9/1～11/29	8,000円
搬出	7時30分～16時30分	【7名】	9/1～11/29	7,600円
荷下ろしサービス隊	9時～18時	【11名】	9/1～11/30	8,000円

※短期臨時職員は3ヶ月出勤率90%以上で手当支給あり

弘果 短期スタッフ大募集中！ 津軽りんご市場

期間：9/1～11/30

職種	勤務時間	【人数】	賃金	備考
即売選果兼荷受作業	8時～17時	【5名】	時給1,000円	パートも可（3時間以上勤務できる方）
荷捌・組方・荷下ろし作業	7時～16時	【10名】	日給8,000円	3ヶ月出勤率90%以上で手当支給あり
荷受（朝）	5時～8時	【3名】	時給900円	3時間パート 時間帯は応相談
荷受（フルタイム・パート）	8時～20時までの6～8時間程度	【9名】	時給880円	時間帯は応相談
荷受（夕方）	16時～21時までの3～5時間程度	【1名】	時給880円	3～5時間パート 時間帯は応相談

問い合わせ先：0172-72-1211　担当：花田

ヘラルボニー × ㈱弘果物流

りんごジュースパッケージデザインリニューアル

弘果物流では、販売しているりんごジュースのパッケージをリニューアルしました。

今回のパッケージデザインは「異彩を、放て。」をコンセプトに、全国の知的障がいを持った芸術家の作品や才能を世間に広め、障がい者の収益を上げることを目的とする会社「ヘラルボニー」とコラボレーションしています。

同社のデザインを用いることは、知的障がい者へデザイン料が還元される「社会的貢献」という価値を付加しています。

パッケージデザイン変更について弘果物流の担当者は「デザインの独創性、インパクトもさることながら、『社会貢献』というコンセプトで、消費者の皆様が応援して購入していただく商品にしていきたい」と話していました。